広報 いずみざき

昭和59年2月1日発行　（第199号）　編集・泉崎村役場総務課　印刷・野木印刷所

村づくり五原則

一、皆んなで手をつなぎ生きがいと幸せをつくろう。
一、きれいな環境と健康なからだをつくり快適な生活をめざそう。
一、知性と教養を高め文化の営みをさかんにしよう。
一、働く喜びを味わい豊かな生産を上げよう。
一、皆んなで心を合わせ平和で明るい郷土をつくろう。

積雪の中出初め式

無火災を誓う

年始めの一月六日、泉崎村消防団の出初め式が、中学校校庭で行なわれた。四年ぶりの積雪の中の出初め式となった。

水槽付消防ポンプ自動車を先頭に各分団のポンプ車と積載車が入場し、ラッパ隊の指揮で各分団員が入場した。

「これからも予防消防に徹し、無火災を目ざしてほしい。」と消防長、消防団長のあいさつが述べられた。

通常点検と機械器具点検後の分団ごとの規律訓練、分列行進は、多数の来賓の見守る中、きびきびと行なわれ、消防人らしさを見せた。

消防長の講評と訓辞の後、新入団員に辞令が交付され、「忠実に消防の義務を遂行することを厳粛に誓います。」と箭内達秀新入団員（第二分団）が新入団員を代表して宣誓を行なった。

村議会議長などの祝辞後、閉閲となった。

〈今月の主な記事〉

2面……村青少年育成村民会議結成
3面……保育所クリスマス発表会
4面……議会報告
5面……国保だより
6面……今月の行事

2月号

〈村民のうごき〉　人口 5,323人　男 2,838人　女 2,885人　世帯数 1,233戸

青少年の非行をなくそう！

泉崎村青少年育成村民会議結成

村民の総意を結集し、青少年の健全な育成を図る―を目的とした「泉崎村青少年育成村民会議」が、海上博之村長や高橋益県南行政事務所長、管井正雄白河警察署長、村内の各関係機関・団体役員参集のもと昨年十二月二十日、老人センターにおいて結成式、結成大会が開催された。

海上博之村長は、結成式のあいさつの中で「地域から非行少年を無くすよう村民全員で見守り、愛の手を差し伸べながら、青少年の健全育成に努め、立派な青少年をつくりましょう。」と述べた。

この式で、規約及び役員等が決定された。会長・副会長は次のとおり。

会長▼海上博之　副会長▼中野目末市、穂積博信

各地区組織結成へ

初年度（昭和五八年度）事業として、各地区組織結成指導を行ない、三月までに、泉崎村青少年育成村民会議地区推進協議会を結成する予定。地区組織は、体育協会の支部を単位として結成される。

海外移住研修生募集

南米へ農業移住を希望する十八才～三十才程度までの男子で心身健全な方、四十名を募集しています。

締切は、昭和五九年二月二五日、申込みに必要な書類は、入所申込書（県庁移住担当窓口に備付）・健康診断書・戸籍謄本・最終学校卒業証明書・作文（海外移住の動機、原稿二～三枚）、研修期間は、昭和五九年四月四日～昭和六〇年三月二二日、経費は、一二万円ぐらい。

その他詳細については、県庁県民生活課（〇二四五―二一―一一一一、内線二一七八）又は、国際協力事業団東北支部（〇二二二―二三―五一五一）まで。

ダブルシート消防ポンプ自動車購入

十二月二十六日、ダブルシート消防ポンプ車が購入され、村消防団第五分団に配備された。

これで消防団に配備された消防自動車は、ポンプ車三台、水槽付消防ポンプ車一台、積載車十台になった。

ダブルシート消防自動車納車式には、中野目辰善助役、大塚春男消防団長、第五分団員などが参列して行なわれた。宮司の御祓いの後、玉串奉てんなどを行ないポンプ車の無事故と安全また、無火災を願った。

字名変更のお知らせ

岩崎通信機㈱の進出（誘致）が決定し、工場用地造成の地域開発計画により字を分割整理するため、次のように字名が変更になる。

字の区域の変更は、昭和五十八年十二月二日からです。

編入する字名	同上に編入される区域
大字関和久字屠田	大字関和久字屠胴塚　四番の一から四番の四まで、五番、八番九番及びこれらの区域に隣接介在する道路である国有地の全部。
大字関和久字新林	大字関和久字屠胴塚　六番、七番、十番から十三番まで及びこれらの区域に隣接する道路、水路である国有地全部
大字関和久字愛敬山	大字関和久字屠胴塚　一番、二番

サンタが保育所にやってきた

保育所でクリスマス発表会

十二月二十五日に保育所では、〇歳から四歳までの子供たちによるリズムや楽器演奏の発表会―クリスマス会―が行なわれた。

ちゅうりっぷ組（三・四歳児）の幼児二十人によるキャンドルサービスから始まり、あどけなさの中にもいっしょうけんめい演じている子供たちのようすに来賓や親たちは満足し、一つの演技に大きな拍手を贈っていた。

最後に、サンタクロースから一人一人クリスマスプレゼントを手渡され、子供たちは、大喜び、クリスマス気分を満喫した。

恋の村祭り後援会 村にレコード寄贈

ニュータウン予約者にプレゼント

現在、新白河東泉崎ニュータウンの分譲予約受付中だが予約者にレコードが贈られている。

このレコードは、泉崎村のシンボルともいうべき〝鳥峠〟の八朔大祭を歌いあげている♫恋の村祭り。

昨年十一月四日に恋の村祭り後援会（佐々木一恵会長）から「文化の村〝泉崎〟のPRに少しでも役立ててもらいたい。」と村に四百枚寄付があったもの。

保育所へ小鳥小屋を寄贈

晃良電子㈱

昨年十月に操業を始めた晃良電子㈱（水野二良社長）から保育所へ小鳥小屋の寄付があり、子供たちに喜ばれている。

この小鳥小屋は、晃良電子㈱福島事業所が昨年十月二十六日に落成式が行なわれた際、記念として寄付したもの。小鳥小屋は、保育所の東側園庭に建てられている。

手造りの置物を寄贈

中ノ内中野目さん

十二月六日、中野目留吉さん（中ノ内）から手造りの置物が保育所に寄付された。

中野目さんは、「母（アキ）にいただいた保育所からのお供えもちのお礼に」と寄付したもの。

この置物は、保育所の玄関に飾られている。

新白河東泉崎ニュータウン

391区画

分譲予約受付中！

予約は、役場企画開発課（024853 2111）まで！

議会報告

昭和五十八年十二月定例議会は、十二月二十・二十一日の二日間で行なわれ、提出された十二議案すべて原案どおり可決された。

議決議案

○専決処分の承認を求めることについて

衆議院解散による衆議員議員選挙のため一五四万二千円を補正することの専決処分の承認を求めた。

○字の区域の変更について

昭和五十七年度に実施した泉崎地区及び北平山の一部地域を国土調査により、字の飛地・狭小又は字界の補雑化等の是正を図った。

○職員の給与に関する条例の一部を改正する条例○単純な労務に雇用される給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例

国及び県の給与改正に準じ昭和五十八年四月一日から平均二パーセントの給与改定を行なった。

○昭和五十八年度泉崎村一般会計補正予算

歳入歳出予算総額一七億五、七三四万四千円を七、四四一万五千円減額し、歳入歳出それぞれ一六億八、二九二万九千円とした。

減額のおもな理由としては、建設事業費の確定にともなう予算上の整理。

○昭和五十八年度泉崎村宅地造成事業補正予算

歳入歳出それぞれ一千万円を追加補正し、一億三、六一〇万円とする。理由としては、財産売払い収入の増による。

○昭和五十八年度正場団地造成事業特別会計補正予算

歳入歳出それぞれ百万円追加補正し、四億六、一〇〇万一千円にする。

○昭和五十八年度国民健康保健特別会計補正予算

歳入の補正はなく、歳出で保健施設費を一一万三千円を減額補正し、一二九万一千円とし、総務費を一一万三千円増額補正し、一、六五一万六千円とした。

○昭和五十八年度泉崎村水道事業会計補正予算

既定の収益的収入支出に四六万一千円追加補正し、五、二七五万三千円とした。

既定の資本的収入に一、〇〇〇万円追加補正し、一、〇〇〇万二千円とし、資本的支出一、〇二〇万円追加補正し、一、五四八万三千円とした。

○昭和五十八年度泉崎村立病院事業会計補正予算

既定の収益的収入支出に三、八八五万二千円を追加補正し四億五、二八七万八千円とする。

既定の資本的収支に六〇万円追加補正し一億七、七〇一万二千円とする。

○泉崎村固定資産評価審査委員選任につき同意を求めることについて

村固定資産評価審査委員任期満了に伴い次の者を選任するためも税法により議会に同意を求めた。

●氏名　本柳正次

●住所　大字泉崎字舘六十

○泉崎村教育委員会委員任命につき同意を求めることについて

村教育委員会委員任期満了にともない次の者を任命するため議会の同意を求めた。

●氏名　西槙次男

●住所　大字泉崎字下宿五十三

○選挙管理委員会委員長再選される。

任期満了により、新に選挙されました委員会において次のとおり選任されました。

記

委員長　野崎兵一（再）

今月の行事

―幼稚園―

一日(水)　県南教育事務所指導訪問

十三日(月)～十五日(水)　身体測定

十八日(土)　園内美化の日

二十二日(水)　保育参観並びに教育講演会

二十三日(水)　昭和五十九年度新入園児一日入園

二十五日(土)　劇団入道雲公演「三匹のクマ」

二十七日(月)　第二回縄とび大会

二十九日(水)　誕生会

国保だより

市区町村国保の窓口へ

届け出に必要なもの

- 第三者行為による傷病届
- 警察の事故証明書
- お医者さんの診断書
- 示談が成立している場合はその写し

交通事故の治療費は加害者にかわって国保が一時たてかえます

あなたが、もし第三者（他人）の過失による交通事故にあい、ケガをしたり、病気になったとき、その治療費は、加害者が支払うのがたて前です。

しかし、弁償が遅れたりする場合には、市区町村の国保担当係に「第三者行為による傷病届」を提出すると、国保の保険証で治療をうけることができます。

加害者が支払うべき治療費を、国保が一時たてかえて、あとから加害者に請求するようになっているからです。

第三者行為とは

他人（第三者）に傷つけられてケガをしたり、病気になった場合、これを第三者行為といいます。

第三者行為による傷病で治療をうける場合には、国保の窓口へ届け出ましょう。

くらしの中の体力づくり　走ることはいいことだ

家族や仲間と、あるいは一人で黙々と、走ることを日課とする人がふえてきています。

走ることはいいことか？

昭和五十年九月、世界高齢者マラソン大会が山中湖畔で開かれ、世界各国からも集まって、およそ三千人の四十歳以上の人が参加しました。その折、ランナーを五歳ごとに年齢区分して医学的な調査が実施されたのですが、その結果、走ることが、精神的、肉体的にきわめて大きなプラスの効果をもたらすことが明らかにされたのです（筑波大体育科学研究室の調査研究）。その結果をまとめていうと

○動脈硬化を防ぐことが考えられる。

○血圧は走る人は、走らない人より約十ミリ低い。

○皮脂厚（皮下脂肪の厚さ）も、七十歳で十五ミリと一般の人二四ミリよりはるかに少ない。

○肺活量は大差なくても、はき出す量は走り続けた人の方が断然多い。これは、肺呼吸に使用される筋肉の発達が一般の人よりすぐれていることの現れ。

○赤血球が少なく血液の流れがよくなる。一方、ヘモグロビン（酸素を運ぶ血液の構成要素）は一般の人より六％も多い。だから、酸素をとり入れる量も、その運搬効果も高い。

以上のように、健康維持増進上の効果が、医学的にはっきり証明されたわけです。

走ることはいいことなのです。

ただし、いいことだからといってムヤミに走ればよいというものではありません。そのために故障を起こしたり、あるいは死亡してしまったのではモトもコもありません。はじめにあげた「事故を防ぐ」細心の注意は必要です。

今月の行事

―住民課―

二日(木)　妊婦検診（東村母子センター）

十日(金)　三種混合予防接種（S56.1.1～12.31生）

十四日(火)　一・二才児健康相談（S58.1.1～2.28生、S57.1.1～2.28生）

十七日(金)　三・四カ月児健診（白河保健所）

―保育所―

三日(金)　おそうじの日

四日(土)　まめまき（節分）

八日(水)　避難訓練

十五日(水)　おべんとうの日

二十日(月)～二十二日(水)　身体測定

二十三日(木)　誕生会

―中央公民館―

一日(水)　習字教室

二日(木)　青年学級

三日(金)　舞踊教室

五日(日)　第二回スキー教室（羽鳥湖スキー場）、子供将棋教室、職域卓球大会

七日(火)　民謡教室、老人生きがい対策事業（民謡等録音）

八日(水)　習字教室

九日(木)　青年学級、明日の親学級

十日(金)　舞踊教室、家庭教育学級

十二日(日)　子供将棋教室、支部対抗卓球大会

十四日(火)　民謡教室、老人生きがい対策事業(民謡)

十五日(水)　習字教室

十六日(木)　青年学級

十七日(金)　ゲートボール講習会（改善センター）

舞踊教室

十九日(日)　第三回スキー教室（沼尻スキー場）、子供将棋教室

二十一日(火)　民謡教室

二十二日(水)　習字教室

二十三日(木)　青年学級

二十四日(金)　舞踊教室、高砂学級

二十五日(土)　ペンクラブ例会

二十六日(日)　子供将棋教室

二十八日(火)　民謡教室

二十九日(水)　習字教室

―税務課―

村県民税の申告相談日

（二月分）は次のとおりです。忘れずに行ないましょう。

月日	自治組合等名称 午前	自治組合等名称 午後	申告相談及び受付場所
16日(木)	外の入	中の内 八丸1.2.3	泉崎村中央公民館（第２教室）
17日(金)	桎内 都橋山1.2.3	小林 谷地久保1～5	
18日(土)	富久保・坊主窪 離山		
20日(月)	根岸・寄川	高屋・新道	
21日(火)	新宿・中宿	下宿・舘1 舘文化	
22日(水)	太田川1.2	太田川３	太田川公民館
23日(木)	太田川４	太田川5.6	
24日(金)	十軒前 十軒前１	休場山	愛宕山公民館
25日(土)	弥栄・十軒		
27日(月)	共栄１．２	長峯１．２	
28日(火)	踏瀬上・踏瀬１	踏瀬２	踏瀬生活改善センター
29日(水)	踏瀬３	踏瀬・二原	

おいわい　おめでた　おくやみ

□結婚おめでとうございます

新郎　新婦　住所

鈴木　輝明　関和久字雷神浪子　山五十五番地

深澤　吉勝　関和久字下町由美子　五十九番地

佐藤　忠司　泉崎字八斗蒔享子　二十九番地の一

□出産おめでとうございます

お子様名　父名

関和久字瀬知房後五十六番地田崎　純一　安男

北平山字堂ノ下三十七番地菊地　徹　清寿

関和久字雷神山二十一番地草野　学　和美

泉崎字向宿二十三番地梅宮　麻衣　一男

泉崎字大小踏切一番地鈴木　伸枝　啓二朗

関和久字上町六十五番地木野内龍太　啓

泉崎字都橋山一番地の二十三野中　和真　健造

泉崎字上狐山一番地の一竹内　雅恵　敏夫

泉崎字新宿十八番地二有賀　理香　克彦

泉崎字鶴番小屋九番地の六熊井美寿々　徳男

□謹しんでお悔み申し上げます

泉崎字高屋十七番地中畑　その　八十六才

泉崎字蛭内十八番地本柳　正雄　七十五才

関和久字下町百四十八番地の一横野　キチ　七十三才

関和久字瀬知房後五十九番地鈴木　イネ　八十四才

関和久字上町四十二番地田崎　イサ　七十二才

関和久字景ノ原一番地岡崎　治　三十才

関和久字下町四十番地深澤　ノブ　七十九才

関和久字富内二番地北澤　ハルノ　七十才

北平山字前屋敷百六十二番地菊地　芳春　七十三才